

鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）素案に係るパブリック・コメント
 において提出された意見に対する県の考え方

該当箇所		意見等の概要	県の考え方
頁	項目		
15頁	①農林水産業の成長産業化	農林水産物の積極的な海外輸出を推進するとともに、農家の生産基盤の向上を図り若年層の雇用につなげるなど、景気向上につなげる施策を推進してほしい。	県産農林水産物の海外における認知度向上や販路の拡大、競争力の強いかごしまブランド産地の育成や新規就農・就業者の育成確保に向けた取組を実施することとしています。
41頁	④教育環境の整備	グローバル化やITへの対応だけでなく、子供の感性を刺激する鹿児島県ならではの自然を活用した教育プログラム(自然体験プログラム等)も推進していただきたい。	<p>子どもが身近な自然を体感し、自分を取り巻く環境の重要性を考えることはとても大切であると考えています。</p> <p>現在、県下の全小・中学校で、地域の自然に親しむ活動、環境保全活動、リサイクル活動など体験的な学習活動を行っており、今後とも、児童生徒が豊かで多様性に富む本県の自然を活用した体験活動を推進し、児童生徒の豊かな感性を育てたいと考えています。</p>